

# 中学生へのメッセージ

商業高校で学ぶ3年生の皆さんから、中学生のみなさんへのメッセージです。資格をたくさん取得し、充実した生活を商業高校で送ってみませんか？

## G S 高校 3年生・進学希望 将来の夢：公認会計士

私が商業高校を選んだのは、卒業後は就職をしたいと考えていたからでした。商業高校では、簿記や情報処理など、卒業後に即戦力として役立つ知識を身につけることができます。また、早くから働き始めることで様々な経験を多く積むことができると思います、就職率の良い商業高校に大きな魅力を感じていました。

入学してからは、日商簿記検定1級合格を目標にして毎日頑張りました。検定を取得していると就職で有利になるので、ぜひ合格したいと思い、数多くの問題を解き、そして分からないところを先生に質問したりして、一つ一つを理解することを心がけて取り組んだ結果、難関といわれる日商簿記検定1級や全経簿記検定上級に合格することができました。最初は、就職する予定でしたが、簿記を知り、多く学んでいくうちに、もっと簿記をはじめ、会社の経営のことについてもっと学んでみたいと強く思うようになりました。また、資格を取得することができたことで、自分自身の視野を広げることができたと思っています。

私は、簿記の学習を通じ、公認会計士という職業を知り、今はそれを目標に大学進学を考えています。経営者の方から信頼される公認会計士になることができるよう、更なる学習を積み、新たな自分を発見していきたいと思います。皆さんも商業高校で新たな自分を発見し、自分の可能性を広げてみませんか？

## T S 高校 3年生・進学希望 将来の夢：税理士

< 商業高校からでも大学進学 >

私は中学生の時から、漠然としていながらも大学に行って勉強したいと思っていました。商業高校に入学してからは、半ば諦めていた大学進学でしたが、頑張れば合格も可能だと励まされ、大学受験を決意し、経済学部のある大学を目指すことにしました。

大学を一般試験で通過するのは難しいので、推薦入試も考慮に入れる事にしました。推薦入試の条件を満たす為には、評定が4.3以上で日商簿記検定2級以上が条件という大学がほとんどで、まず、日商簿記検定2級を目指す事にしまし

た。私は簿記部に所属していたので、授業と部活を活用して1年生の時に2級に合格するとともに、全ての授業を大切にし、できる限り評定が高くなるように取り組みました。一般試験の勉強も色々計画を立ててやり、特に英語、国語、数学は、積み重ねが大事なので、重点的に勉強しました。いっけん大学受験と商業高校はつながりがなさそうですが、大変有利な関係にあることを実感しました。つまり、日商簿記検定2級と評定4.6を持って、某国立大の推薦入試を受験したところ合格することができたからです。本当に商業高校に入って良かったと思いました。

4月から大学生ですが、今後も積極的な気持ちを忘れないで、商業高校で学んだことを前向きに活かしていくつもりです。さらに大学在学中に、税理士や公認会計士といった難関国家試験に挑戦しようと思っています。

### G J 高校 3年生・就職希望

私は高校卒業後、就職したいと思い、商業高校に入学しました。私は高校入学当時、簿記がどんな学習をする科目なのか、全く知りませんでした。また、初めて学ぶということで、簿記に対する不安や緊張感もありました。しかし、先生方の熱心な指導や授業に遅れずについて行きたいという自分の強い思いもあり、毎日の授業を大切にしながら少しずつ簿記を理解するようになりました。

今までに様々な簿記検定を受験しましたが、その中でも一番印象に残っているのは日商簿記検定2級を受験した時のことです。2級の受験を先生に勧められた時、是非受けてみたい気持ちもありましたが、私の実力では合格できるかどうか不安に思い受験をためらいました。しかし、受験せずに後悔するより、思い切って受験した方が自分にはプラスになると思い受験を決めました。それから毎日夜遅くまで一生懸命に勉強し数多くの問題を解きましたが、試験当日は問題の難しさに打ちのめされ、結果は不合格でした。しかし、諦めてたまるかと自分を奮い立たせ、もう一度挑戦しました。以前よりも勉強の時間を増やして取り組み、その中でいつしか簿記学習は私の生活になくてはならないものとなり、電卓を叩き、問題を解くことが楽しくなりました。そして迎えた検定では落ち着いて解答し合格できました。もちろん、嬉しくてたまりませんでした。途中で諦めることなく、勉強を続けてきて良かったという思いと、簿記の楽しさを教えてくれた先生に心から感謝しました。私は取得した資格を生かし、4月からは会社の事務員として働く予定です。就職してからも目標を持つことを忘れず、日々自分を向上させていきたいです。

## T S 高校 3 年生・就職希望

< 商業高校で得たもの >

私が過ごした商業高校での3年間は、普通高校では体験することのできない貴重なものでした。

商業高校の魅力は、すべての基礎・基本となる普通教科を学習しながら、時代のニーズにあった専門教科を学び、資格取得やマナーを身につけることにあると思います。私は高校3年間で日商簿記検定2級や情報処理検定1級をはじめ、多くの資格を取得することができました。また、検定試験に向けての学習過程で、チャレンジ精神や向上心、忍耐力といった精神面でも磨かれ、有形・無形の財産を築くことができたと思います。その財産が評価され、10月に某会計事務所から内定をいただくことができました。今後は、3月に卒業し4月からその職場で働きながら、税理士の資格を取得できるよう勉強を継続したいと考えています。

「商業高校に向いている」と両親や先生に言われた、たったその一言で商業高校への進学を決めた私ですが、青春の3年間をとて充実したものにできました。目的を持って高校選択をするのが一番です。この文を読んで何かを感じてくれた人、まだ将来の夢ははっきりしていないけれど何か一生の財産となるものを作りたいと思っている人、ぜひ商業高校に入学してみませんか。商業高校はあなたの可能性を輝かす最高の舞台です。

商業高校では将来役立つ資格を取ることをはじめとして、企業で役立つ人材となるよう、コンピュータや経済、簿記の学習をします。また、企業への就職だけでなく、大学や専門学校など、普通科の高校と変わらないくらいの進学先を実現しています。

ぜひ、あなたの3年間を商業高校（商業関連学科のある高校）で過ごしてみませんか？